

令和2年 建設業死亡災害発生状況

令和2年10月31日（暫定値）

静岡労働局

1. 月別発生状況

月	建設業					全産業					建設業が全産業に占める割合
	2年		31年		増減	2年		31年		増減	
	人数	累計	人数	累計		人数	累計	人数	累計		
1	2	2			2	5	5	1	1	4	40.0
2		2			2	5	5	1	2	3	40.0
3		2	1	1	1	5	5	4	6	-1	40.0
4	1	3		1	2	2	7		6	1	42.9
5		3		1	2	1	8	1	7	1	37.5
6	2	5		1	4	3	11	1	8	3	45.5
7		5	1	2	3	2	13	2	10	3	38.5
8		5		2	3	2	15	1	11	4	33.3
9		5		2	3	1	16	2	13	3	31.3
10		5		2	3		16	1	14	2	31.3
11			2	4				3	17		
12				4					17		

* 建設業・全産業の31年の件数・累計は、各月末日の件数
* 増減は、右上の現在の日における前年との差を表示している

2. 事故の型・起因物別発生状況

型	転墜	転倒	巻き込まれ	倒崩	感電	交通事故	落飛	激突	破爆	その他	計	比率
起因物	落落	倒	まれ	壊壊	電	事故	下来	され	裂発	他		
仮設物建設物等												
動力運搬						1					1	20.0
建設用機械等												
乗物						1					1	20.0
ガス等有害物												
用具												
電気設備												
クレーン												
地山				1							1	20.0
荷												
その他							1			1	2	40.0
計				1		2	1			1	5	100.0
比率				20.0		40.0	20.0			20.0	100.0	

3. 工事の種類別発生状況

工事の種類	人数	比率
鉄筋・鉄骨コンクリート造建築工事	1	20.0
木造建築工事		
その他の建築工事		
小計	1	20.0
上下水道工事	1	20.0
道路建設工事	1	20.0
その他の土木工事	2	40.0
小計	4	80.0
その他の建設工事		
合計	5	100.0

4. 発注者別・工事の種類別等発生状況

区分	工事の種類	人数	比率	
発注者	国	土木工事	1	25.0
		建築工事	1	
		その他の工事		
		小計	2	
	県	土木工事	1	25.0
		建築工事	1	
		その他の工事		
		小計	2	
	市町	土木工事	1	25.0
		建築工事	1	
		その他の工事		
		小計	2	
独立行政法人、特殊会社等	土木工事			
	建築工事			
	その他の工事			
	小計			
民間	土木工事		25.0	
	建築工事	1		
	その他の工事			
	小計	1		
その他				
計		4	100.0	

* 「その他」は、発注とは関係しない業務における災害

5. 現場規模による区分

規模	人数	比率
1～9	1	25.0
10～19	1	25.0
20～29	1	25.0
30～39	1	25.0
40～49		
50～		
計	4	100.0

* 「4」の表の「その他」は、計上していない

6. 年齢別による区分

年齢	人数	比率
20歳未満		
20～29		
30～39	1	20.0
40～49		
50歳未満計	1	20.0
50～59	2	40.0
60歳以上	2	40.0
50歳以上計	4	80.0
計	5	100.0

7. 署別発生状況

	三島	沼津	富士	静岡	島田	磐田	浜松	計
当年		1			3		1	5
前年				1			1	2
増減		1		-1	3			3
昨年間				2			2	4

* 「前年」は「当年」と同時期、「昨年間」は前年1年間の状況